

1 事業概要

事務事業名		公立保育所施設整備事業		課名	子育て支援課	事業No.	117
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			
			2	飯田市への人の流れをつくる			
	分野別計画			子育て応援プラン			
法令・例規等			児童福祉法				
			子ども・子育て支援法				
			児童福祉施設の設備及び運営に関する基準				
事業目的	対象	公立保育所（16園）					
	意図	保育が支障なくできる施設環境の整備					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	関係部署と連携しながら、整備が必要な箇所を大規模に改修し、安全で良好な保育環境整備に努めました。 自然保育を中心に保育の質を高めるため、県の「信州やまほいく」認定を公立保育園全園で取得しました。		施設整備事業				27,999	
			その他の経費				0	
	活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
施設改修、修繕工事園数		園	17	16				
29年度 決算 (千円)	予算額	28,249	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	27,999	(そ) ふるさと寄附金 1,500千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	1,500					
一般財源	26,499							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	6	10	3	28,249	27,999	公立保育所施設整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	園舎や遊具の改修を計画的に進めましたが、老朽化が著しいなど緊急度の高いものから実施しました。
上記の課題解決のための有効策	管理・整備費用のコスト削減が必要です。 限られた予算の中で、園舎や遊具の整備改修を計画的効果的に行っていく必要があります。
次年度に向けての取り組み	民営化の状況についても考慮しながら、年次計画を策定し計画的に改修を進めます。